

ボストンに本拠を置く Eastern Bank がオンライン／モバイル・バンキング製品とサービスを強化するためにインフォシス Finacle を選ぶ

バンガロール／ボストン(2014 年 4 月 16 日): 米国で最大かつ最も古い相互銀行である [Eastern Bank](#) は、自社のオンライン・バンキング製品やモバイル・バンキング製品を強化すると同時に、将来の成長を可能にし、顧客の銀行取引をより簡単にできるプラットフォームも提供する [インフォシス Finacle](#) の導入を決定しました。消費者、中小企業、大企業などの顧客ベースの拡大と共に常に変化してゆくニーズに対応するためのソリューションとして、Eastern Bank により Finacle の e バンキング、モバイル・バンキング、エンタープライズ・アラートの各ソリューションが選ばれています。

この変化は、資産総額 87 億ドルおよびマサチューセッツ州東部に約 100 支店を持つ Eastern Bank が新しいサービスを素早く提供できるようになるだけでなく、提供済みのサービスをさらに進化させて世界中で利用されているオンライン／モバイル・バンキング製品を同行顧客がいつでも利用できるようになる日が近づいていることを意味します。

ハイライト

- Eastern Bank は Finacle の柔軟性や高度な研究開発能力、豊富なグローバル経験を評価して Finacle を選択。
- オープン・アーキテクチャーの Finacle なら、サードパーティー・ソリューションやパートナー製品との統合をはじめ、新機能をシームレスに既存製品へ展開可能。
- Finacle のオンプレミス導入はカスタマイズ・ソリューションの製品化時間や既存サービスの機能拡張に必要な時間を大幅に短縮。
- Finacle のユーザー体験パーソナライゼーション機能を使用することで、同行は全セグメントの顧客に直感的かつ魅力的な体験を提供可能。

コメント

Eastern Bank 最高情報責任者兼上級副社長バーバラ・ハインマン氏:

「Eastern Bank では、顧客のニーズを第一に考えることを信条としています。そして、お金の管理をより簡単にする製品やサービスを顧客へ提供することには特に力を入れています。Finacle の直感的なオンライン／モバイル製品の楽しさを当行の顧客もすぐに知ることができると確信しており、胸が高鳴る思いです。」

インフォシス Finacle グローバル・ヘッド兼シニア・バイス・プレジデント:

「当社は、顧客が中心の変革を実現できるように世界中の銀行をサポートしています。顧客により良い、より速いサービスを提供するという Eastern Bank の揺るぎない考えが、今回 Finacle をベースに設計された新プラットフォームの基礎になっています。Eastern Bank との銀行取引がよりシンプル、そしてより楽しい体験になるように、当社の幅広いグローバル経験および実証済みの技術サービスをご活用頂けることを心待ちにしています。」

関連資料

- ビデオ: [Finacle モバイル・バンキング](#)
- ビデオ: [Finacle e-バンキング](#)
- ホワイトペーパー: [バンキングのシンプル化](#)
- The Innovation in Retail Banking 2013 レポートのダウンロード: [インフォシス Web サイト](#)または [SlideShare](#)

Eastern Bank について

1818 年創業、ボストンを本拠とする Eastern Bank は米国で最大かつ最も古い相互銀行であり、資産総額 87 億ドル、そしてマリマック・バレーからケープ・コッドまでのコミュニティに 90 支店以上を持ちます。Eastern Bank は銀行、投資、保険をすべて 1 か所で済ますことができ、それらのサービスを約束通りそして一人ひとりの顧客に合わせた方法で提供するために全力で顧客のニーズを把握することを誇りとしています。Eastern Bank Wealth Management および Eastern Insurance を含む Eastern Bank は、企業の社会的責任におけるリーダーとして、さらには社会正義のための様々な活動を支持していることが高く評価されています。詳細情報: www.easternbank.com, www.facebook.com/easternbank または www.twitter.com/easternbank.

当社について

インフォシス はコンサルティング、テクノロジー・ソリューション、アウトソーシング・ソリューションのグローバル・リーダーです。インフォシスは 30 개국以上の国々のお客様が最新のビジネス・トレンドよりも一歩先を行き、競合他社をしのぐ活躍が出来るように支援を提供します。戦略的インサイトと卓越した実行力を融合させた革新的なソリューションを共同創造することで、お客様が移り変わりの激しい世界に対応し、成長できるようにサポートします。

www.infosys.com を訪れ、年商 82 億ドルおよび 16 万人以上の社員をかかえるインフォシス (NYSE: INFY) が今日どのように未来企業を構築しているかお確かめ下さい。

セーブハーバー条項

本リリースに掲載されている報告書の一部は、当社の将来的な成長を予測するものであり、多くのリスクや不確定要素が介在しているため、実績と大きく異なる場合があります。このようなリスクと不確定要素には、収益の変動、外国為替レートの変動、当社の成長管理能力、費用効率に影響する可能性のある IT サービス分野における競争の激化、インドにおける人件費の高騰、高い技能をもつ専門的な人材を確保する当社の能力、固定価格・固定時間による契約における時間や経費の超過、顧客の集中化、出入国制限、業界セグメントの集中化、国際業務を管理する当社の能力、当社の主力分野であるテクノロジーの需要低下、通信ネットワークの崩壊あるいはシステムの故障、企業買収を成功させる当社の能力、当社サービス契約に対する損害賠償責任、戦略投資した企業の業績、政府援助の打ち切り、政治不安および地域紛争、インド国外での増資・企業買収に対する法的制限、当社知的所有権の不正使用、この業界に影響を与える経済情勢などが考えられます。当社の将来的な業績に影響すると思われるその他リスクについては、2012 年会計年度(2013 年 3 月 31 日付)年次報告書(Form 20-F)や 2013 年第 3 四半期(2013 年 10 月 - 12 月期)の四半期報告書(Form 6-K)を含め、米国証券取引委員会へ提出された当社報告書に詳細に記載されています。これらの報告書は、www.sec.gov でご覧いただけます。インフォシスは、米国証券取引委員会や当社株主への報告書など、書面および口頭により将来の展望を適宜発表する場合がありますが、当社により随時発表された将来の展望について更新する義務を負わないものとします。